

生活保護申請 24.8%増

開始も急増 コロナ禍で生活悪化

新型コロナウイルス
感染拡大に伴う営業自
粛や休業などで生活悪
化が急速に広がるな

か、4月に生活保護を
申請した件数も、開始
した世帯も急増したこ
とが1日、厚生労働省
の被保護者調査でわか
りました。

調査によると、4月
に生活保護を申請した
件数は3月につづき2
万件を超え、2万14

86件となり、前年同
月に比べて24.8%も
大幅に増えました。

また、4月に生活保
護を開始した世帯も前
年同月比14.8%増の
1万9362世帯とな
りました。

4月の生活保護利用
世帯（保護停止中を含
む）は163万458
4世帯で、前年同月と
比べて23.1世帯増え
ました。昨年5月から

の12カ月間の利用世帯
数の推移をみると、今
年3月までは前年同月
を下回っていました。

生活保護の利用は、
憲法で保障された権利
（生存権）です。とこ
ろが、自治体のなかには、福祉事務所などに
来た申請者を追い返
し、権利を侵害する
「水際作戦」が行われ
ているところもありま
す。そのため、生活保
護を必要としながらも
利用できていない人た
ちが多くいるとみられ
ます。